

## 新学術領域研究「南極の海と氷床」 若手国際学会派遣事業 2018年度募集要項

新学術領域研究「熱-水-物質の巨大リザーバ：全球環境変動を駆動する南大洋・南極氷床」（領域代表者：国立極地研究所 川村賢二）では、大学院生やポスドクなどの若手研究者が、本領域が推進する研究に関連する海外での学会やシンポジウムに参加し、関連コミュニティの動向調査や、将来の共同研究の可能性を広げることを目的とし、下記の要領で国際学会派遣事業を行います。

### 1. 支給対象費用

交通費、宿泊費、日当、学会参加費、査証等取得費用  
（国立極地研究所旅費規程に基づいて支給）

### 2. 対象

原則として大学院生・PDの若手研究者（学位取得後おおむね5年以内）。出張開始日が2018年4月1日以降で、出張終了日が2019年3月31日以前の事例を対象とする。

### 3. 人数

年間5～6名程度。なお、2018年度の募集は今回に加えて4ヶ月後と8ヶ月後に同様の募集を行う予定である。また、本領域が推進する研究に関連する海外での学会やシンポジウム等において、自ら発表するとともに、関連コミュニティの動向を調査し将来の共同研究の可能性を探る意欲の高い方を優先します。

### 4. 申し込み期間

2018年1月31日

### 5. 必要書類

申請書  
参加する学会等の資料（要旨やプログラム）  
航空運賃の見積書（なるべく安価なチケットとすること）

### 6. 申請書等の送り先

国立極地研究所 新学術事務局（office@grantarctic.jp）

### 7. 注意事項

旅費の振込は出張終了後最大二ヶ月程度後になるため、搭乗券半券の提出など速やかな提出を心がけてください。

### 8. 審査及び決定

提出された申請書の審査は、本領域の運営委員会によって行われます。審査結果は2018年2月28日までに、申請書記載の本人連絡先に電子メールにて通知します。なお、審査の過程において、申請内容に関する質問等があった場合、申請者に問い合わせることがあります。

## 9. 報告書

出張終了後の二週間以内に報告書を提出して下さい。この報告書の内容は、本領域の HP 又は本領域が発行するニュースレター等に掲載されることがあります。

## 10. 問い合わせ先

新学術「南極の海と氷床」若手国際学会派遣事業担当 田村岳史 ([office@grantarctic.jp](mailto:office@grantarctic.jp))